

協定留学近況報告書

記 入 日	2017年 月 日
留 学 先 大 学	セーデルトーン大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2017年8月ー2018年6月
明 治 大 学 での 所 属	法学部法律学科_専攻 / ____研究科____専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部4年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

北欧の福祉、税、環境問題や文化について、インターネットを通じて情報を収集しました。しかし、インターネットに掲載されている情報はごく一部の有名なものばかりなので、北欧について細かく知りたい人にはあまり役に立たないと思います。幸いにも私は日本の語学学校に語学留学に来ていた数名のスウェーデン人と出発前に会うことができ、彼らからたくさんの情報が得られました。また、セーデルトーン大学の留学生はほとんどがヨーロッパ人ですので、スウェーデンのみの情報だけでなく、ヨーロッパ全土の歴史などを勉強しておくべきだったと感じました。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 学生ビザ	申請先: 移民局
ビザ取得所要日数: 一週間ほど (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: なし

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

パスポート、銀行の残高英文証明書(ゆうちょ銀行は即日発行、三菱東京 UFJ 銀行は最短2日、地方銀行でも即日発行してくれました。)、海外保険の英文証明書(明治大学指定)、入学許可証

具体的な申し込み手順を教えてください。

上記の書類を PDF ファイルにし、移民局のホームページへ提出。銀行の残高証明に関しては日本円で約 110 万円以上口座に入っていることが求められます。全ての銀行が、スウェーデンクローナで残高証明を出してくれるわけではないのですが、ユーロでも大丈夫です。例年、大学指定の海外保険に加入できるのが 6 月下旬から 7 月上旬なのですが、移民局の HP には審査が下るのに通常 2-3 ヶ月かかるとあり、非常に焦りました。しかし、僕も含めた多くの人が 1-2 週間で許可が下りていましたので、焦らなくて大丈夫です。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし。書類は大使館から自宅に郵送されます。日本、韓国、アメリカなど観光ビザを申請せずともスウェーデンに入国できる国籍の人は入国後、移民局で指紋及び顔写真を登録しに行く必要があります。

ビザ取得に関して困った点・注意点

スウェーデン大使館から送られてくる書類はスウェーデン語で書かれております。通常、大使館職員によって訳された英語または日本語の翻訳文がついているのですが、私のものにはついておりませんでした。学生ビザを取得したと思い込み入国するも、実は居住許可が降りておらず、90 日以上滞在できないと言われてしまいました。幸い日本人は観光ビザなしで入国することができたのでとりあえずは入国しましたが、留学を続けるには、VISA の再申請をしなければなりません。移民局に電話で問い合わせたところ、スウェーデンのビザ申請システムでは、「申請をするときに、スウェーデン以外の国にいる」必要があるということが判明しました。加えてシェンゲン協定という協定を結んでいるために 90 日経過すると次の 90 日が経過するまで、シェンゲン協定国内への立ち入りが一切できなくなるということも言われました。止むを得ず一度スウェーデンから出て再申請を行いました。(International Office の先生に協力していただき、移民局になるべく早く審査してほしいと念押ししていたおかげか居住許可は翌日におりました。)

ちなみに私の居住許可が降りなかった原因は、銀行口座の残高不足でした。たった 2-3 万円の不足でも許可が降りないほど厳しいので気をつけてください。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

スウェーデンはクレジットカード社会なので現金を使うことはほとんどありません。もちろん現金を使うこともできますが、Bar や学校の Pub など現金が使えないところもあるので要注意です。私は楽天 VISA カード、三菱東京 UFJ 銀行のデビットカード、キャッシュパスポートの三枚を使用しています。特にキャッシュパスポートはどの国でも現金を引き出すことができるため非常におすすめです。また、携帯電話に関しては、学校が無線 LAN ルーターを支給してくれ、またインターネット料金も家賃に含まれているため、自宅でのネット環境に困ることはありませんが、ストックホルムの中心地以外では、Wi-Fi がほとんどないので、SIM フリー端末を用意するか、または SIM ロックを解除しておいた方がいいと思います。ちなみに私は、プリペイド式の SIM カードを利用しております。20GB で 295kr でした。(一つ下のグレードが 8GB で 245kr だったので 20GB を購入しています。) 私は荷物の運送を利用したことがないのですが、手順として、ポストに入らない大きさの(ほとんどの荷物が入りませんが)荷物は近くのスーパーや郵便局へ運ばれます。その後、パスポートを持って受け取りに行く必要があります。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	タイ航空				
航空券手配方法	Skyscanner				
大学最寄空港名	アーランダー空港		現地到着時刻	7am	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1 時間 30 分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

当日はストックホルム大学が運営する無料のバスを使用することができ、ストックホルム中央駅まで乗せて行ってもらうことができました。中央駅からは電車を使いました。Stockholm Central から Flemingsberg まで約 20 分です。SL カードという定期券のようなものを購入することで、ストックホルム市内のバス、電車が乗り放題になります。学生証が発行されるまでは学割を利用することができないので、初めは一週間分のチケットを購入することをお勧めします。また、セーデルトーン大学に留学をする人はヨーロッパ各国に旅行に行くと思うのですが、空港までは別料金がかかります。(片道約 99SEK)

大学到着日	8 月 21 日 13 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
	<input type="checkbox"/> いいえ	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	春先にセーデルトーン大学側から、履修登録と寮に関するメールが送られてきます。Björnkulla (Single/double)、Lappiss(Single/double)の 4 択から選ぶことができますが、ほとんどの留学生が Björnkulla を選択するため、オリエンテーションなどの ESN 主催の大学の行事は大体 Björnkulla で行われます。友達をたくさん作りたいのであれば Björnkulla がおすすめです。実際に、Lappiss に住んでいる友人は Björnkulla から遠く、パーティーなどに参加できていないのでとても後悔しています。寮は希望通りになるとは限らないので、早めに申請した方がいいと思います。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？	
寮の住所や部屋タイプなどは事前に知らせてもらえませんでした。到着後、大学の International Office で契約書にサインをし、鍵を受け取ってから分かります。私はこれとって特に大きな問題はありませんでしたが、強いていうならば寮全体の Wi-Fi 環境が不安定になり、カスタマーセンターに電話しました。(全ての問題に関して、大学側が特別に動いてくれるということはほとんどありませんので、各自問題解決能力が必要です。)	
3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	一週間
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	大学の開催するオリエンテーションは二日間で、内容は主に大学生活のことやスウェーデンの情報、図書館の使い方や寮での過ごし方などでした。基本的に事前に配布される資料に記載されている事項を話しているだけです。聞き漏らしてしまったら資料を見れば大丈夫です。また、学校からのガイダンスに加え、ESN という学生団体が私たちのためにオリエンテーションを開催してくれました。BBQ やストックホルムツアー、フェリーに乗り小さな島に渡る short trip など内容は盛りだくさんでした。留学生のためのイベントだったので、この一週間でたくさんの友人ができました。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月28日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
日本人は観光ビザなしで入国できるので、渡航前に大使館を訪れる必要はありませんが、入国後直ちに移民局に行き指紋と顔写真を登録しなければなりません。移民局を訪れる際は web 予約が必要なのでなるべく早く予約をした方が良いでしょう。一ヶ月後からの予約が可能です。	
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
なし	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
スウェーデン人の友人が使わなくなった SIM フリー端末をくれました。キャリアの契約をするには、スウェーデンの保険に入っている必要があるためコンビニに行って SIM カードに入金するのが通常の方法だと思います。また、どのケータイ端末も SIM フリー化することができますので、一度ケータイ会社のウェブサイトを確認し SIM フリー化しておいたほうがいいかと思います。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に(月 日頃) <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input type="checkbox"/> 到着後に(月 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
優先があったかどうかは分かりませんがおそらくなかったと思います。春先に大学側から送られてくる履修登録に関するメールに手順等が記載されておりますのでそれに従って履修登録を進めていけば問題なく登録ができます。しかし、英語で行われる授業の数に対してそれを受講したい生徒が少なく、中には開講されずにキャンセルされてしまう授業もあります。	

僕はジェンダーについて学びたかったのでそれに関する授業を申請したのですが、開講されませんでした。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

大学から送られて来たメールには、原則として履修の変更はできないとありましたが、International Office の先生に交渉し、席が空いていれば変えてもらうことも可能です。また、秋の履修に関しては大学側から送られてくる選択肢よりもはるかに多い選択肢の中からもう一度履修を組み直すことができるので、考え込まなくて大丈夫だと思います。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床						
8:00	朝食	自習	朝食	自習	朝食	朝食	朝食
9:00	↑	自習	↑	自習	↑	↑	↑
10:00	自習	授業	自習	授業	自習	自習	自習
11:00	↓	授業	↓	授業	↓	↓	↓
12:00	昼食						
13:00	自由時間	↑	自由時間	↑	自由時間	↑	↑
14:00	↑	自習	↑	自習	↑		
15:00		↓		↓		外出	外出
16:00	自習	↑	自習	↑	自習		
17:00		外出		外出		↓	↓
18:00	↓	↓	↓	↓	↓	夕食	夕食
19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	↑	↑
20:00	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	自習	自習
21:00	自習	自習	自習	自習	自習		
22:00	自習	自習	自習	自習	自習	↓	↓
23:00	自由時間						
24:00	就寝						

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

日本と全く異なるシステムや環境の中で勉強をするのは大変ですが、とても充実しております。特にセーデルトーンは留学生が多く、「人種のるつぼ」状態ですので様々な国のバックグラウンドを知ることができとても面白いです。授業自体はそれほど厳しいものではありませんが、プレゼンテーションやディベートで欧米人と対等に戦ったり、学術的なレポートをしっかりと書けたりしないと全くついていけないので、出国前から練習しておく方が良いと思います。また、自分の取る予定の授業の予備知識は持っていた方がいいと思います。私は法学部ですが、セーデルトーンでは法律を学ぶことができず、全ての授業が一からの状態ですので苦労することが多々あります。宿舎や生活については特に不満もなく生活できています。(物価が高く生活は大変ですが……)

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

私は、ジェンダーや税、福祉について勉強がしたかったため、スウェーデンを選んで正解だったと自信を持って言えます。ただ、あくまでも「第二外国語としての英語」ですので、語学を学びたい人にはおすすりめ致しません。スウェーデンでの生活は、インターネットからでは得られない情報や驚くような体験が山ほどありますので、非常に充実しております。しっかりと自分の明確な目標を持って留学を計画すれば、どこの国でもきっと充実した留学生活が遅れることだと思います。留学に関して何か相談がありましたら、できる限り力になりますので国際教育事務室を通じて問い合わせください。派遣決定まで長い道のりで大変だと思いますが、頑張ってください。